

公益財団法人 四万十川財団

TEL 0880-29-0200

FAX 0880-29-0201

Mail office@shimanto.or.jp

URL http://www.shimanto.or.jp

■堂の口あけ祭り

四万十川上流域の津野町宮谷地区。国道 197 号線を梶原方面に上っていく途中、439 号線との三叉路を過ぎてトンネルを抜けたすぐ右手に、大きなわらじがあるのをご存知だろうか。金剛バッコと呼ばれるこの大わらじは、地区の無病息災を祈願して吊るされており、毎年旧暦 1 月 28 日（現在は 2 月の最終日曜日）に地区民総出でない直されている。

言い伝えによると、その昔、疫病が流行し多くの地区民が命を落としてしまったことがあり、以来、魔除けとして作り始められたようである。「この地区には金剛バッコを履く金剛力の大男がいるぞ。やっと半分ほどができたが、まだどれだけ大きくなるかわからん。悪病神が入ってきたら踏み潰すぞ。」と、先人のユニークな発想で、金剛バッコは半分だけ作られた状態で飾られている。それでも長さ約 2m、幅約 1.5m ほどの大わらじは圧巻で、確かにこんな大わらじを履く大男がいたら悪病も地区に入ってこられないだろうと思う。

金剛バッコを作り終わると、幸せを願い百万遍の念仏を行う。そして、地区の入り口にしめ縄と金剛バッコを飾り付け、金剛バッコの下のわらすぼの中から、ご飯や煮しめ等を取り出し皆で分け合って食べると無病息災に過ごせると伝えられている。

2016 年 2 月 28 日（日）午前 8 時。明王寺本堂にて、今年も金剛バッコ作りが始まった。誰が指示するでもなく集まった人からどんどん作業に取り掛かっていく。必要な藁は地区内で用意されており、その藁のハカマをとる人、水をかけて小槌でたたく人、縄をなう人、大注連縄をなう人、わらじを作る人、鼻緒をなう人、わらすぼを作る人など分担して作業が進められた。大注連縄とわらじは男性 3 人がかりで作っていて、作業後には握力がなくなってしまうのだという。また、作業には 20 代や 30 代の若者も参加しており、地域に根付いたお祭りであることが感じ取れた。

男性がわらじ作りをしている傍ら、女性は炊き出しを行い早朝から集まった見学客をもてなした。地元の里いも、こんにゃく、味噌を使った田楽に猪汁、お茶が振る舞われた。また、手作りのミニわらじ付お守りも販売されており、女性や子どもから人気を集めた。

正午前になると金剛バッコがない終わり、大わらじならぬ大数珠を使って百万遍が唱えられた。地区の女性達が大数珠を囲んで住職さんに合わせて念仏を唱え、地区の無病息災を祈願した。





念仏を唱え終わると、男性陣が金剛バッコとしめ縄を担ぎ、列になって集落の入り口まで運んでいった。到着すると、金剛バッコをハシゴの上に乗せて下から押し上げたりワイヤーでひっぱったりしながら吊し上げ、大しめ縄を飾って出来上がり。言い伝え通り、わらすぼの中からお飯を取り出して皆で分け合って食べた。私もご飯のおすそ分けをいただき、地区の方からこの1年も安泰だねと優しいお言葉をいただいた。

見学者や写真家の方などがたくさん来ているオープンなイベントなので、ご興味のある方は来年是非どうぞ。

NEW!!

四万十川財団会員協力店が増えました。

四万十川源流の森の牧場で山地酪農式の完全放牧でジャージー牛を数頭飼い、量は少なくとも滋味溢れる牛乳を使いソフトクリームを作っています。搾り取った乳によって味が変わる手作りソフトクリーム。子どもから大人まで広い世代から人気を集めています。

四万十川財団の会員証をご提示いただくとトッピングサービス。春野店でも有効ですよ。



【You Farm】 ※火曜定休 TEL 090-8282-8601

四万十川財団の会員についてはこちら！

<http://www.shimanto.or.jp/zaidan/kikin.html>

■本店
〒785-0502
高岡郡津野町北川 4883-1
10:00 ~ 17:30

■春野店
〒781-0303
高知市春野町弘岡下 3483-1
10:30 ~ 17:00

イベント情報 !!

四万十リバーフェスタ 2016 4/24 in 十和



ラフティング体験、カヌー体験
鮎の放流、エビ玉作り、餅投げ
五右衛門風呂体験、屋台コーナー

日 時：平成 28 年 4 月 24 日
10:00 ~ 15:00
場 所：ふるさと交流センター
〒786-0511
高知県高岡郡四万十町昭和 671-2
TEL 0880-28-5758

